

見本:パターンI (通常事業の場合)

(様式3-4_A)

活動報告書

活動報告書

都道府県協会におきまして、下記の要件を満たした独自の様式があれば、そちらを提出していただいても結構です。

都道府県協会名	一般財団法人〇〇県バスケットボール協会
部門/団体名	県ユース育成委員会
担当者役職・氏名	ユース育成マネージャー △△ 次郎
担当者連絡先	0123-45-6789
担当者メールアドレス	abc@defg

協会名・部門/団体名・担当者名

・協会名には、提出先の都道府県協会名を記入してください。

・部門/団体名・担当者名・連絡先(メールアドレスを含む。)を記入してください。

中区分・小区分

▼のリストから選択してください。

活動名

実施した活動名を記入してください。

実施期間・実施場所

期間および場所を記入してください。

活動の規模

参加人数や回数、金額等を記入してください。

※記入欄が足りない場合は、別紙に記入してください。

活動の内容

活動の目的や実施した内容等、活動内容の詳細が分かるように記入してください。

※記入欄が足りない場合は、別紙に記入してください。

活動の成果

活動の成果を具体的に記入してください。

※記入欄が足りない場合は、別紙に記入してください。

中区分	育成環境整備事業
小区分	U12育成事業
活動名	U12都道府県育成センター
実施した活動の内容	実施期間 2019年5月11日～2019年12月11日 (8日間)
	実施場所 〇〇県総合運動場体育館
	活動の規模 ・〇〇県U12育成センター事業として、小学生5、6年生を対象に月1回、計8回実施した。 ・参加選手数は男女各20人/回。 ・スタッフ・コーチは10人～15人/回。
	活動の内容 ・年代別指導内容に基づいた技術指導を行うとともに、有望選手の発掘、育成を行った。 ・参加選手は地区育成センターからの推薦、トライアウトにより選考を行った。 ・指導は県U12ユース育成コーチを中心に行った。
活動の成果 ・選手は所属チームとは違った環境の中で、新しい刺激を受けて、成長を見せた。 ・育成センター活動を通して、目の前の試合に勝つことではなく、長期的な視野に立ち、段階的に選手を育てる指導の必要性を広めることができた。 ・U15ユース育成コーチも参加する機会を設けたことで、指導者の交流、選手情報の共有ができた。	
備考	

見本:パターンⅡ (審判派遣事業の場合)

(様式3-4_A)

活動報告書

活動報告書

都道府県協会におきまして、下記の要件を満たした独自の様式があれば、そちらを提出していただいても結構です。

都道府県協会名	一般財団法人〇〇県バスケットボール協会
部門/団体名	審判委員会
担当者役職・氏名	審判部長 □□ 三郎
担当者連絡先	0123-45-6789
担当者メールアドレス	abc@defg

協会名・部門/団体名・担当者名

・協会名には、提出先の都道府県協会名を記入してください。

・部門/団体名・担当者名・連絡先(メールアドレスを含む。)を記入してください。

中区分・小区分

▼のリストから選択してください。

活動名

実施した活動名を記入してください。

実施期間・実施場所

期間および場所を記入してください。

活動の規模

参加人数や回数、金額等を記入してください。

※記入欄が足りない場合は、別紙に記入してください。

活動の内容

活動の目的や実施した内容等、活動内容の詳細が分かるように記入してください。

※記入欄が足りない場合は、別紙に記入してください。

活動の成果

活動の成果を具体的に記入してください。

※記入欄が足りない場合は、別紙に記入してください。

中区分	人材養成事業
小区分	審判派遣事業
活動名	全国大会審判派遣費用(2019年度インターハイ)
実施した活動の内容	実施期間 2019年7月25日～2019年7月28日 (4日間)
	実施場所 鹿児島県 薩摩川内市総合運動公園総合体育館(サンアリーナせんだい)
	活動の規模 インターハイ 審判派遣
	活動の内容 7月25日 前日移動 (当日移動では、審判会議に間に合わない為前日移動) 7月26日 審判会議 (午前10時開始) 7月27日 大会1日目(割り当て) ※対戦カード、男女別、クレーを記入をしてください。 7月28日 大会2日目(割り当て) ※対戦カード、男女別、クレーを記入をしてください。
	活動の成果 ●研修会内容 を記入してください。 ●審判の感想 を記入してください。 ●都道府県内審判員への伝達事項 を記入してください。
備考	